

言語聴覚士募集 と 事業概要

耳科領域を専門とする オトクリニック名古屋 覚王山を開設することにいたしました。
開設にあたって、我々と一緒に適切な補聴器フィッティングを追求して頂ける言語聴覚士を若干名募集します。常勤あるいは非常勤の選択肢を用意します。
実務経験をお持ちの方を優遇し、就業にあたっては当方での研修を考慮します。
待遇も含めて詳細は直接お話しますので、興味のある方はご連絡頂けましたら幸いです。

柘植勇人
recruit@otoclinic-nagoya.com

概要

聴覚、耳を専門とする耳鼻咽喉科クリニックの開業
「聴覚・耳専門の耳鼻咽喉科 オトクリニック名古屋 覚王山」

事業開始は 2026 年 5 月で、耳科学、聴覚医学を担う専門性の高いクリニック。
難聴や耳鳴など耳科領域の様々な症状に対して、東海地区の聴覚の専門家が診療を行います。診療における柱は、補聴器に満足されていない人、新たに補聴器を試したい人に、快適な生活を取り戻して頂くことです。

事業内容

専門性の高い聴覚医療の提供。
耳科学、聴覚医学を専門とするエキスパートが集い診療を行います。
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、名古屋大学医学部附属病院、名古屋市立大学附属東部医療センターをはじめとする高次医療機関と連携し、聴覚、耳科領域において急性期から慢性期まで対応します。

補聴器診療においては、日本を牽引する診療レベルをめざします。

私のほかに複数の医師が診療を担い、曜日によっては2診体制となります。

慢性期の難聴や耳鳴症に対しては、補聴器を用いた対応が柱となります。

そこで、認定補聴器専門店の資格を有する複数の補聴器販売店と連携します。

補聴器診療は、日赤名古屋第一病院の方針を踏襲しつつバージョンアップします。医師あるいは言語聴覚士が、認定補聴器技能者（補聴器販売者）にフィッティング（調整等）の具体的指示を行い、原則2ヶ月の試聴期間を設けます。そして、難聴者や耳鳴症患者が補聴器に満足できたことを医師が確認してから、販売を許可する流れとなります。そのため、クリニックの中で、補聴器フィッティング、メンテナンス、販売が行えるシステムを構築します。

要点を下記にまとめました。

- 医療機関や補聴器販売店から紹介を受ける聴覚専門クリニックを目指します
一般的に、補聴器を目的に規模の大きな病院を受診することは敷居が高いものです。そこで、クリニックでありながら高次医療機関と同等の検査や技術を提供し、高いレベルの補聴器診療を行います。
- 集患エリアは名古屋市全域を想定しています
聴覚専門の医療機関であるため、対象は近隣住人だけでなく、名古屋市全域を対象に考えています。当医療モールは、十分な駐車場（隣接するフランテの駐車場と契約があり 100 台前後の駐車が可能）を備え、地下鉄東山線の覚王山駅から徒歩 2 分という恵まれた立地にあります。
- 近隣の耳鼻咽喉科クリニック、既存補聴器販売店との積極的連携を行います
クリニックテラス覚王山内の他科クリニックとの連携を期待しています。
- オトクリニック東京（後述）と連携します
- 現在開発中の「補聴器専用車両」を生かした遠隔診療も予定しています
この専用車両は、2025 年度内にデモ車が完成し実証実験を開始します。

開業の経緯

慶應義塾大学耳鼻咽喉科 前教授の小川郁先生が退官後に設立された、聴覚専門の「オトクリニック東京」があります。

その小川先生に学会でお会いした際、「オトクリニック名古屋」を開かなかと声をかけて頂いたのがきっかけでした。

そこで、オトクリニック東京と連携し、継続発展できる医療事業を進めていきます。

日本では、補聴器を購入されても不満足の方がたくさんいらっしゃいます。それを改善するため、我々、聴覚専門職は様々な活動をしています。この東海地区では、

「補聴器フォーラム東海」を毎年開催していますので、[Web サイト](#)をご覧頂けましたら幸いです。



以上

2025年12月

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 耳鼻咽喉科
柘植 勇人